

2面	学校教材等の利用申込手続きはお済みですか？／町田市コミュニティ・スクール
3面	まち☆ページ、もり☆もり！大作戦／学校の設備を知ろう！
4面	町田で学ぼう！町田市の自習スペースのご案内

# まちだの教育

2023年  
9月23日

No. 112



発行：町田市教育委員会 編集：学校教育部 教育総務課 ☎194-8520 町田市森野2-2-22 TEL 042・722・3111 ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>

## 新たな学校づくりを進めています！



まちだの新たな学校づくり  
Machida New School Project 2040

～子どもも大人も ともに学び、ともに育つ 学び舎づくり～

通学や学校統合時の児童への配慮、学校施設の整備についてお知らせします。

新たな学校づくり推進課

☎042・785・5471

学務課

☎042・724・2176

お問い合わせ

## 在校生への通学先や通学距離への配慮

在校生(学校統合時に該当校に在籍する児童生徒)への、通学先や通学距離の配慮についてお知らせします。

### 通学先の配慮

学校統合等に伴う通学区域再編※により通学指定校が変わった場合でも変更前、変更後どちらの学校も選べます。



### 通学距離の配慮

学校統合等により、通学指定校までの距離が1.5km以上となる児童(小学生)については、隣接校に受入枠がある場合、その学校への通学を選択することができます。

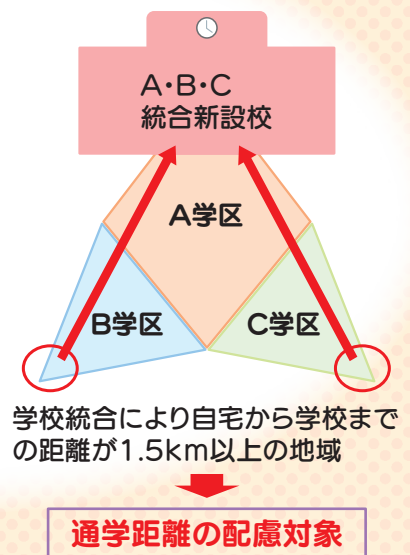


隣接校に受入枠があれば、隣接校も選べるよ。

在校生への通学先、通学距離の配慮について、詳しくは！



まちだ子育てサイト



### ※学校統合等に伴う通学区域再編とは

小学校と中学校の通学区域の整合を図るため、また、町区域に基づいた通学区域を実現するために、学校統合時に、隣接校の通学区域の一部を統合校の通学区域とする、もしくは、統合校の通学区域の一部を隣接校の通学区域とするといった通学区域再編を進めていきます。

### お子様の生年月日に応じた今後の予定をご確認いただけます！

今後学校統合等が予定されている地区のうち、新たな学校づくり基本計画が策定されている5地区(本町田・南成瀬・鶴川東・鶴川西の統合、南第一小学校の建替え)について、学齢に応じて今後どのように学校統合や学区再編の影響があるか、確認できる資料をホームページに掲載しました。

右の二次元コードのページで学区を選択し、表内の住所の欄から生年月日ごとの詳細をご覧ください。

詳しくは！



まちだ子育てサイト

## 学校統合時に在籍する児童が安心して学校に通うための配慮

学校統合時や仮校舎移転時の児童の不安や負担を軽減できるよう、統合校の児童同士の事前交流や生活時程、給食・清掃時間の調整などに取り組みます。また、各校に在籍している教員を継続して配置できるように取り組むほか、学校統合等に不安を感じている児童が相談できる体制を整えます。



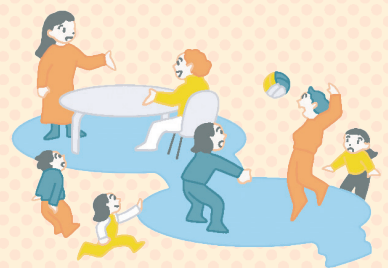
## PFI方式による学校整備

本町田地区、南成瀬地区の新校舎はPFI方式で整備します。

PFI(Private-Finance-Initiative)方式とは、学校のような公共施設的设计・建設やその後の維持管理・運営の業務について、行政が仕様を定めそれぞれの業務ごとに発注するのではなく、サービス内容や水準を示したうえですべての業務を一括して発注することです。民間資金や、経営上のノウハウ、技術力、発想力を活用し、効率的かつ効果的に高い質の公共サービスを実現することを目的としています。また、事業に必要な費用を事業者が自ら調達し、市は後から分割して支払うことが可能となるため、市の財政負担の平準化を図ることもできます。

PFI方式を用いた学校整備は、横浜市、川崎市、調布市など多くの自治体で行われています。

今回のPFI方式で民間事業者が行う業務は、設計、建設、維持管理、運営(給食調理、開放区画の運営・活用、ラーニングセンターの運営等)です。運営業務の範囲は、他自治体の事例より幅広く先駆的な取組です。なお、授業や指導などの教育活動はこれまでどおり教員が行います。



学校でのいじめに関するご相談は

障がいがある児童・生徒の就学・進学に関するご相談は

子どもの教育上の問題に関するご相談は

●いじめ110番：042・724・2867 ●就学相談：042・793・3057 ●教育相談：042・792・6546